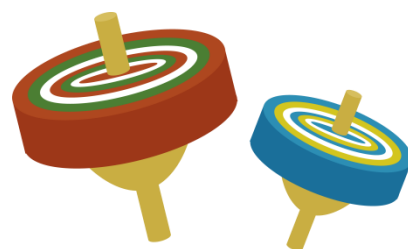


# 東海大学大学院 2019年度 家族看護研究会




家族看護学研究会では家族看護を様々な理論やツールを用いて分析  
今回は  
臨床倫理の視点でJonsen四分割表を用いて  
事例検討を行います。



## 事例紹介：

統合失調症で入院中の20代女性、  
父親（双極性障害）・母親と同居している。  
治療選択を巡り家族内が混乱している。  
看護師はどのように対応したらよいのだろうか。



プロフィール：竹下 啓（医学博士）  
慶應義塾大学医学部医学科卒業後、  
北里大学北里研究所病院で総合内科部長、在宅医療室長を歴任した後、  
2018年より東海大学医学部基盤診療学系医療倫理学 教授に就任し現在に至る。  
研究キーワードは臨床倫理、倫理コンサルテーション、医療安全

2020年1月25日 土曜日  
15:00～17:00

場 所：東海大学伊勢原キャンパス 3号館5階511教室

アクセス：小田急小田原線「伊勢原駅」下車徒歩20分  
バス10分（東海大学病院下車）

問合せ先：0463-93-1121（代表） 担当：井上

研究会ホームページ：<http://kazokuns.ihs.u-tokai.ac.jp>  
メールアドレス：[kazoku@tokai-u.jp](mailto:kazoku@tokai-u.jp)

